

株式会社深松組（仙台市）

代表取締役社長

深松 努さん

Tsunomu Fukamatsu

建設業は目に見える
景色の全てをつくる仕事
より良い日本のためにも力を注ぐ

仕事観に影響を与えた
東日本大震災
恩返しを忘れず
被災地を盛り上げたい

Profile

1965年生まれ。富山県出身。東日本大震災時の復旧作業ではかれき撤去の現場指揮を執るなど、宮城の新たなインフラ整備に尽力。また震災以降は「感謝報恩」を自身のテーマとし、建設や不動産を通じた社会貢献から教育・研究支援にまで力を注いでいる。

深松組のルーツは、深松さんの祖父が富山県にある小さな町で始めた水力発電所建設にある。土木事業で礎を築き、昭和の時代には高度経済成長期に合わせて多くのプレハブ住宅を建設。平成には不動産賃貸にも裾野を広げ、リーマンショックの中でも事業を拡大。そして令和の今、東日本大震災から復興を遂げる宮城のまちづくりを支えるだけでなく、海外からも建設・建築の高い技術を求められる会社へと成長を続けている。エネルギーシブな人柄と仕事に対する熱い思いで会社をけん引するのが、深松社長。2008年の社長就任以降、社会情勢の荒波にもまれたり大災害が起きたりと、足元が崩れそうになる出来事を何度も経験した。しかしその度に自身のなすべきことを見出し、未来を見据えた事業を積み重ねてきた。その一つが、被災地である仙台市若林区藤塚地区にオープンした複合施設「アクアイグニス仙台」だ。深松組は地域課題に対する取組として仙台市の防災集団移転跡地活用事業に応募し、整備を進む。社長は「にぎわいを取り戻したかった」と振り返る。

「震災が起きた時、我が社はこの地区で築堤工事を行っていました。当然かつての集落の姿を覚えていました。だからどうしてもこの場所に手を差し伸べたかった。建設業こそ、復興のために力を注ぐことができる業種ですから」。普段人々が歩く道も日々利用する交通機関も、建設業の仕事の上に成り立つもの。その自負をかみしめつつ「アクアイグニス仙台をはじめ近隣の商業施設や水族館などのスポットが手を取り合ってにぎわいを生み出したい」と深松社長は語る。「そしていつかは国内外から人々が訪れる、仙台の新たな観光エリアにできたらいいですね。実現のために、地域全体でさらに連携していきたいです」



“失敗も成功の種”と考える
追い風を感じる日を
待ちわびて

深松組では現在、インフラの再構築や広瀬川の生態保護などSDGsの達成にも力を注ぐ。さらにその貢献は、教育・研究の分野にも。2022年5月には、深松組からの寄付により東北大学大学院理学研究科に新たな寄付講座が新設された。次世代の太陽電池に使われる可能性が高い、新素材の量産に向けた研究環境を支援する。

「今の日本は、目先の問題にとらわれて未来を見通すことができないでしょう？でもそうしているうちに日本の資源は枯渇してしまう。そんな悲劇を避けるために、世界に向けた技術で貢献していくしかないと考えていました。技術を高めることは世界が

ら見た技術国としてのレベルを上げるだけでなく、この災害列島を守ることもつながる。そのために、基礎研究を膨らませることが先決だと思に至りました。研究が実を結ぶには、どうしても時間がかかります。しかし研究の基盤をつくる工程は絶対に無視できない。だから、日本が新しい技術で世界に先駆けた事例をつくるための環境整備をお手伝いしたかったです」

今、深松社長が若者に伝えたいのは、「チャンスは無限にあるから、恐れずにチャレンジしてほしい」ということ。「できない理由を語るのではなく、まずはやってみる。失敗も成功の種と考えて進んでほしいですね。仕事を辞めたくなくてもいい。でもその前に、一つでもいいからスキルを身に付けてほしい。どんなスキルでも、いつかその種が自分自身の厚みとなってスーパーマンに生まれ変わっていくのですから。だから諦めないでほしいです。いつか、自分自身に勢いを感じられる日が必ず来ますよ」

仕事を通じて、街人も支える深松社長。「私はいい仙台、いい宮城、いい日本を残そうと、自分の人生を懸けているんです。そうまっすぐに語る深松社長の言葉と思いが、今日もまた未来につながるたくさんの道を作り上げていく。」



深松社長は、社員たちとの密なコミュニケーションをいつも大切にしている



a. 若手からベテランまで、建設・不動産のエキスパートたちが働く深松組 b. アクアイグニス仙台の温泉棟外観 c. 広瀬川1万人プロジェクトの様子 d. 本棚に並ぶ先代がそろえた書籍。多くの知識が現在の事業にも生かされる



株式会社深松組

所在地／仙台市青葉区北山1-2-15 □設立／1953年 □人数／135人 □主な事業内容／総合建設業・不動産賃貸業・不動産取引業・再生可能エネルギー事業
TEL 022-271-9211 <https://www.fukamatsugumi.co.jp/>



「信用を重んじ、建設事業を通じて地域社会の繁栄に奉仕する」という社是が、深松社長を突き動かす源に